

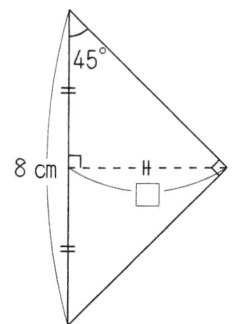
算数

解答

- ① (1) 3.7 (2) 8400 (3) 8 (4) $\frac{10}{17}$ (5) 14
 ② (1) 18 (2) 9 (3) 56 (4) 83 (5) ア, エ
 (6) 16 (7) 120 (8) 8
 ③ (1) 28 (2) 24
 ④ (1) 120 (2) 8
 ⑤ (1) 170 (2) 11
 ⑥ (1) 24 (2) 18

解説

- ② (1) $9 \times 4 \div 2 = 18 (\text{cm}^2)$
- (2) 15こすべてAだとして、実際の重さの合計との差を考えることにより、
 $(48 - 2 \times 15) \div (4 - 2) = 9 (\text{こ}) \dots\dots B$
- (3) $(6 + 10) \times 7 \div 2 = 56 (\text{cm}^2)$
- (4) 7から4ずつふえる等差数列ですから、
 $7 + 4 \times (20 - 1) = 83$
- (5) 4本の辺の長さがみな等しい四角形はひし形、4つの角の大きさがみな等しい四角形は長方形です。ひし形の対角線は垂直に交わり、長方形の対角線は長さが同じです。
- (6) この三角形は直角二等辺三角形です。直角二等辺三角形は、右のよう
 に2つの直角二等辺三角形に分けられます。
 $8 \div 2 = 4 (\text{cm}) \dots\dots \square (8 \text{ cmの辺を底辺としたときの高さ})$
 $8 \times 4 \div 2 = 16 (\text{cm}^2) \dots\dots \text{面積}$
- (7) $(1 + 15) \times 15 \div 2 = 120$
- (8) $40 - 10 = 30 (\text{まい}) \dots\dots 10 \text{円玉と} 50 \text{円玉のまい数の合計}$
 $1620 - 100 \times 10 = 620 (\text{円}) \dots\dots 10 \text{円玉と} 50 \text{円玉の金額の合計}$
 $(620 - 10 \times 30) \div (50 - 10) = 8 (\text{まい}) \dots\dots 50 \text{円玉のまい数}$



③ (1) ご石の数は、1こ、4こ、7こ、……と3こずつふえていきますから、

$$1 + 3 \times (10 - 1) = 28(\text{こ})$$

(2) $(70 - 1) \div 3 + 1 = 24(\text{番目})$

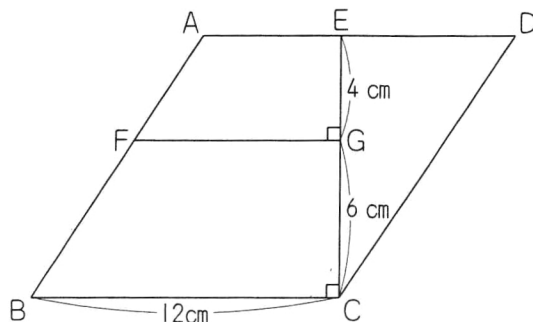
④ (1) $12 \times (6 + 4) = 120(\text{cm}^2)$

(2) $120 \div 2 = 60(\text{cm}^2)$ ……四角形FBCG

四角形FBCGは台形ですから、

$$(FG + 12) \times 6 \div 2 = 60(\text{cm}^2)$$

$$60 \times 2 \div 6 - 12 = 8(\text{cm}) \quad \text{……FG}$$



⑤ (1) $50 + 5 \times 25 - 1 \times (30 - 25) = 170(\text{点})$

(2) $50 + 5 \times 30 = 200(\text{点})$ ……30問すべて正解した場合の得点

正解した数を1問へらし、まちがえた数を1問ふやすごとに、得点は $(5 + 1 =) 6$ 点ずつへりますから、

$$(200 - 134) \div 6 = 11(\text{問}) \quad \text{……みづきさんがまちがえた数}$$

⑥ (1) $EC \times 35 \div 2 = 420(\text{cm}^2)$

$$420 \times 2 \div 35 = 24(\text{cm}) \quad \text{……EC}$$

(2) $24 \times 20 \div 2 = 240(\text{cm}^2)$ ……三角形DEC

$$420 - 240 = 180(\text{cm}^2) \quad \text{……三角形AED}$$

$$20 \times BE \div 2 = 180(\text{cm}^2)$$

$$180 \times 2 \div 20 = 18(\text{cm}) \quad \text{……BE}$$

